

第 128 回 計測技術委員会議事録

日 時 平成 22 年 11 月 12 日 (金) 14 : 30 ~ 16 : 30

場 所 日本交通協会 第 1 会議室

出席者 委 員 長 田辺 (電中研)

委 員 岩佐 (産総研)、小野 (日大)、
竹内 (横河電機)、仲嶋 (三菱電機)

幹 事 作本 (日電検)、大谷 (アンリツ)

幹事補佐 小平 (日電検)

資 料

128-1 平成 23 年度 計測技術委員会活動計画二次案

128-2 平成 23 年度 計測研究会開催予定二次案

128-3-1 平成 22 年度 計測技術委員会活動状況

128-3-2 平成 22 年 計測研究会開催状況

128-4-1 計測研究会プログラム (11 月開催分)

128-4-2 SICE からの転載許可証

128-4-3 基調講演の案内

128-4-4 計測研究会 (11 月大会) 基調講演

128-4-5 第 1 回 学生研究発表会 予稿集

128-5 計測研究会プログラム (12 月開催分)

128-6-1 電気学会 研究会企画連絡シート (2 月開催分)

128-6-2 平成 23 年 2 月 計測、光応用・視覚合同研究会の開催にあたって

128-6-3 電気学会 研究会企画連絡シート (3 月開催分)

128-7 「快適社会を支える計測」特集

128-8 ニュースレターについて

128-9 活動報告

議 事

1. 議事録の確認

- ・異議なく承認された。岩佐委員より、10 月 15 日に開催された見学会についての報告があった。

2. 田辺委員長より、運営委員会の報告があった。

- ・公益法人制度改革について、電気学会は公益社団法人に移行する。
- ・電気工学ハンドブック改訂の話がある。執筆者として関根先生を紹介した。
- ・優秀論文発表賞 (A 部門) は、35 歳程度。A 賞 (部門賞) も選出する。
- ・来年の全国大会のシンポジウムは A 部門からは 4 件出る予定。
- ・研究会資料の形態について、各部門とも基本的には従来どおりという考えが多い。

3. 平成 23 年度活動計画並びに計測研究会開催予定二次案

作本幹事より資料 128-1 および資料 128-2 に基づき、平成 23 年度活動計画並びに計測研究会開催予定二次案について説明があった。

- ・運営委員会は 4 回、見学会は 2 回を予定している。
- ・研究会は 9 回を予定する。
- ・協賛については IEEE IM を、佐賀大学の研究会については SICE の九州支部を予定。

4. 平成 22 年度活動状況

作本幹事より資料 128-3-1 および資料 128-3-2 に基づき、平成 22 年度活動状況について報告があった。

- ・委員会等の活動状況は資料 128-3-1 のとおりである。
- ・見学会は 1 回行った。
- ・12 月開催の研究会まではプログラムができている。2 月および 3 月は企画中。

5. 佐賀大学での研究会および学生研究発表会

大谷幹事より資料 128-4-1 から資料 128-4-5 に基づき、佐賀大学での研究会および学生研究発表会について報告があった。

- ・基調講演の原稿について、SICE から転載許可をとった。
- ・基調講演の開催案内（資料 128-4-3）が理工学部内に掲示される。
- ・資料 128-4-4 が基調講演の予稿の表紙となる。
- ・学生研究発表会について来年から IEEE 主催としたい。アワードも予定している。
- ・学生研究発表会の予稿集は資料 128-4-5 の様式になる予定である。
- ・学生研究発表会の評価シートを作成し、試みに採点を行う。

6. 12 月以降に開催予定の計測研究会

作本幹事および大谷幹事より資料 128-5、資料 128-6-1、資料 128-6-2 および資料 128-6-3 に基づき、12 月以降に開催予定の計測研究会について報告があった。

- ・12 月の研究会は 13 件の発表を予定している。座長は未定である。
- ・2 月の計測研究会は鹿児島県の指宿で開催し、可能であれば合宿形式で行いたい。プログラムは、12 月 22 日までに決定するが、1 日目が光応用、2 日目に温度計測および一般となる予定である。また、資料は 2 分冊になる。
- ・3 月の研究会は、新潟での開催を予定している。

7. 論文特集号

田辺委員長より資料 128-7 に基づき、論文特集号について報告があった。

- ・投稿された論文が約 20 件あるが、査読が大変なため 5 件の査読については他に委託した。
- ・現在のところフルペーパーが 4 件、レターが 2 件決定している。

8. その他

- ・平成 23 年 5 月からの論文誌の廃止に伴い、ニュースレターを作成することになった。

次回予定

日 時 平成 23 年 1 月 28 日（金）

場 所 未定